

## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	わだちコンピュータハウス
住 所	名古屋市昭和区下構町1-3-3
電話番号	052-841-9888

事業所番号	23162000027
管理者名	石田 長武
対象年度	2023年度

## (Ⅰ) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		65	点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

## (Ⅱ) 生産活動

①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60	点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

## (Ⅲ) 多様な働き方（※）

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度	○	15	点
就業規則等で定めている			
②利用者を職員として登用する制度	○		
就業規則等で定めている			
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	○		
就業規則等で定めている			
④フレックスタイム制に係る労働条件	○		
就業規則等で定めている			
⑤短時間勤務に係る労働条件	○		
就業規則等で定めている			
⑥時差出勤制度に係る労働条件	○		
就業規則等で定めている			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	○		
就業規則等で定めている			
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	○		
就業規則等で定めている			
小計（注1）	7		

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

## (Ⅳ) 支援力向上（※）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	○	15	点
参加した職員が1人以上参加している			
②研修、学会等又は学会誌等において発表	○		
1回以上の場合			
③視察・実習の実施又は受け入れ	○		
いずれか一方のみの取組を行っている			
④販路拡大の商談会等への参加	○		
1回以上の場合			
⑤職員の人事評価制度	○		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している			
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計（注2）	5		

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

## (Ⅴ) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10	点
--	---	----	---

1事例以上ある場合:10点

## (Ⅵ) 経営改善計画

経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0	点
---	---	---	---

期限内に提出していない場合:-50点

## (Ⅶ) 利用者の知識・能力向上

前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10	点
--	---	----	---

1事例以上ある場合:10点

項目	点数	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
労働時間							65点		
生産活動		-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方		0点	5点	15点					
支援力向上		0点	5点	15点					
地域連携活動		0点	10点						
経営改善計画		0点	-50点						
利用者の知識・能力向上		0点	10点						

合計	175	点	/ 200点
----	-----	---	--------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（ 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	8,702	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,736	人	利用者の1日の平均労働時間数	5.0	時間
-----------------------------	-------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(II) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（ 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	15,410,426	円	利用者に支払った賃金総額	13,565,085	円	収支	1,845,341	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前々年度（ 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	15,214,524	円	利用者に支払った賃金総額	13,776,790	円	収支	1,437,734	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（ 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	23,266,602	円	利用者に支払った賃金総額	13,922,340	円	収支	9,344,262	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(III) 多様な働き方

前年度（ 年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

(IV) 支援力向上

前年度（ 年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している   
 ②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。   
 ※研修名 ICT活用による業務効率化研修  
 研修講師 小林 知久 氏  
 実施日・受講者数 1月 25日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している   
 ※研修、学会等名 豊田市福祉施設等向け防災セミナー  
 実施日 10月12日、12月14日  
 ※学会誌等名  
 掲載日 月 日  
 発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している   
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている   
 ※先進的事業者名  
 実施日/参加者数 月 日 人  
 ※他の事業所名 株式会社LITALICO  
 実施日/参加者数 8月 21日 2人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。   
 ※商談会等名 東員町地域福祉計画打ち合わせ  
 主催者名 東員町地域福祉課  
 日時 10月 16日  
 内容 業務委託に向けて検討事項の整理

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している   
 ⑥当該人事評価制度を周知している   
 人事評価制度の制定日 2019年 4月 1日  
 人事評価制度の対象職員数 7名  
 うち昇給・昇格を行った者 7名  
 当該人事評価制度の周知方法 職員全体会

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している   
 ⑦当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している   
 ※配置期間 月 日～月 日  
 就業時間  
 職務内容

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている   
 ※評価を受けた日 月 日  
 第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている   
 ※認証を受けた日 月 日  
 規格等の内容

(VI) 経営改善計画

⑨指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。   
 ※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	わだちコンピュータハウス	事業所番号	2316200027
住 所	名古屋市昭和区下構町1-3-3	管理者名	石田 長武
電話番号	052-841-9888	対象年度	2023

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p><b>活動場所</b> 愛・地球博記念公園</p> <p><b>実施日程</b> 2023/8/26、10/28、11/4、12/9</p> <p><b>実施した生産活動・施設外就労の概要</b></p> <p>愛・地球博記念公園園内ボランティア研修受託</p> <p><b>利用者数 等</b> 1名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p><b>活動の様子の写真</b></p>  <p><b>成果物の写真</b></p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p><b>地域連携活動のねらい</b> ボランティアの育成</p> <p><b>地域にとってのメリット</b> 障害者とインクルーシブな関係性の構築</p> <p><b>対象者にとってのメリット</b> 障害当事者と触れ合う機会をもつことができる。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p><b>実施した結果</b> 障害特性の理解</p> <p><b>得られた成果</b> ボランティアと障害者との交流</p> <p><b>課題点</b> 具体的な場面での対応を伝える</p>	

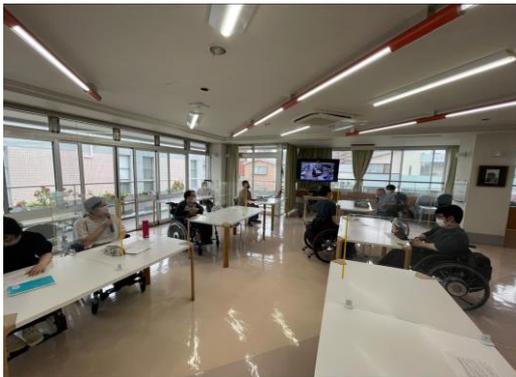
## 連携先の企業等の意見または評価

<p><b>連携した結果に対する意見または評価</b> :参加したボランティアの障害者への理解が深まり、介助技術の向上に寄与した。</p> <p><b>今後の連携強化に向けた課題</b> :ボランティア全体の介助技術向上のための研修機会の創出</p>			
連携先企業名	株式会社コングレ	担当者名	松本 晋幸

## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	わだちコンピュータハウス	事業所番号	2316200027
住所	名古屋市昭和区下構町1-3-3	管理者名	石田 長武
電話番号	052-841-9888	対象年度	2023

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所 わだちコンピュータハウス</p> <p>実施日程 2023/6/15</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要</p> <p>MIRAIプロジェクトの実施</p> <p>利用者数 等 10名程度</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>活動の様子の写真</p>  <p>活動内容の追加コメント</p> <p>若手利用者が、かつて弊社の利用者だった障害者の話を聞き、弊社の過去の成り立ち、今に至る経緯を勉強した。今後10年先の弊社のありよう、自分たちのありようを考えるための取り組みだった。</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい</p> <p>かつての弊社の利用者から、弊社の過去の成り立ちを聞く。</p> <p>利用者にとってのメリット</p> <p>自分たち自身で企画立案することで、企画力をつける。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果 交流会の実施。</p> <p>得られた成果 温故知新を学ぶことができた。</p> <p>課題点 発言できない利用者もいた。</p> <p>全員の主体的参加の必要性</p>	

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>面白い企画だった。講師も大変喜んでいました。</p> <p>これからも頑張ってほしい。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>一人一人が主体的に動くこと。</p>	
連携先企業（担当者）	自立生活情報センター・本健健志

## 利用者からの意見・評価

<p>今回、交流会を企画することで、皆で議論して一つのことを完成させることの重要性を理解できた。今後もこういった議論を続け、自分たちの会話力アップを目指したい。</p>
--